



市議会だより

第168号

平成28年5月15日

住みたくなるまち 鳥栖



議会報告会を行いました

4月22日に弥生が丘まちづくり推進センターで開催しました。
多数の皆様にご来場いただき、誠にありがとうございました。

3月定例市議会

平成28年度予算を審議
総合計画後期基本計画を可決

一般質問 .. 4~8

- ◆主な事業と予算額 3
- ◆常任委員会審査報告 3
- ◆議決結果 9
- ◆意見書・陳情 10
- ◆議会日誌・編集後記 10

3月定例会

3月定例会は3月1日から23日まで開かれ、市長提出議案31件、議員提出議案5件の審議のほか18人の議員が一般質問を行いました。

今定例会には、新年度の予算となる平成28年度予算案7件のほか、平成27年度の補正予算案、また、条例案などの議案が市長から提案されました。

新年度予算を 委員会で慎重に審査

新年度の予算は、各常任委員会に付託されて審査が行われました。委員会での審査の主な内容は、下段のとおりです。

市長提出議案は 原案のとおり可決

委員会の審査では、委員による活発な質疑が行われたあと、すべての議案が原案のとおり可決されました。本会議最終日の採決では、一般会計予算に対しての反対討論がありませんでしたが、すべての予算が原案のとおり可決されました。

新年度予算のほか提案された平成27年度の補正予算、また、新鳥栖駅西土地区画整理特別会計を廃止するための条例などは、すべて原案のとおり可決されました。

総務文教

歳出予算では、個人番号カードを有効活用したコンビニ交付システム導入経費、九州国際重粒子線がん治療センター施設整備補助金、鳥栖駅周辺まちづくり基本計画策定委託料、消防団の小型動力ポンプ積載車購入費、小学校3校の屋内運動場非構造部材改修工事に伴う設計業務委託料、鳥栖小学校屋外トイレ改築工事費、田代中学校普通教室棟の大規模改修工事と増築工事の経費、放課後児童クラブ運営協議会への補助金と民間事業者が設置する放課後児童クラブへの補助金などが計上されました。また、委員会では、市庁舎の老朽化等に対する今後の対応と鳥栖駅周辺まちづくりと合わせた市庁舎建設の検討の必要性、特別支援学級数の増加と特別支援学級生活指導補助員の雇用人数、中学校の完全給食化の検討状況と今後の進め方、放課後児童クラブ指導員の雇用確保策と賃金の引き上げ、勝尾城筑紫氏遺跡の観光資源としての考え方などについて質疑がありました。

建設経済

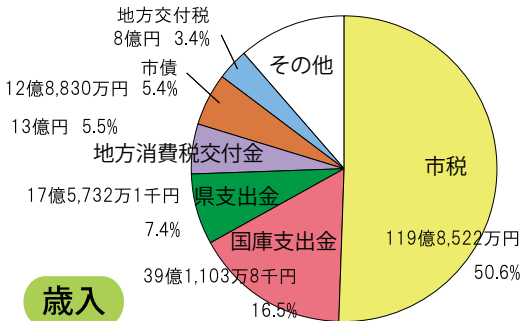
歳出予算では、旧勤労福祉会館解体の工事請負費、滞在型農園施設等の指定管理料、企業立地奨励金、雇用奨励金、観光イベント推進補助金、田代大官町・萱方線ほか1路線道路改良事業と轟木・衛生処理場線道路改良事業に伴う測量設計等の委託料、東前2号線ほか1路線と原口基里小線道路改良事業に伴う測量設計等の委託料、小学校通学路の路側帯の力ラー舗装工事費、都市計画道路の見直し検討のための委託料、空き家実態調査委託料などが計上されました。また、委員会では、老朽農業用水路改修事業の工事費の予算確保、地域休養施設と滞在型農園施設の利用者の推移と今後の施設の活用策、市民の森の整備と活用、旧勤労福祉会館解体費用と跡地利用、地方バス路線維持費補助金の今後の見通しと運行車両の小型化等による経費の抑制、新鳥栖駅周辺駐車場の利用台数の推移と利用状況を踏まえた料金設定の方向性などについて質疑がありました。

厚生

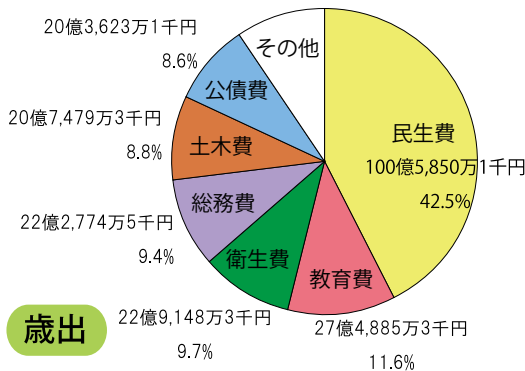
歳出予算では、まちづくり推進センターの管理運営と営繕工事に係る経費、旭まちづくり推進センター改修工事設計委託料、家屋全棟調査業務委託料、市税の賦課と徴収事務に要する経費、年金生活者等支援臨時福祉給付金、児童扶養手当、子どもの医療費、代替保育士等の賃金、施設型等給付費、私立保育所等施設整備補助金、予防接種委託料、市民文化会館管理業務等委託料、文化会館営繕工事費、スタジアム改修工事費、スタジアム駐車場用地購入費などが計上されました。また、委員会では、市民文化会館の使用料の考え方、同和対策における補助金等の考え方、保育士の確保、次期ごみ処理施設に關し、負担金の負担割合や環境影響評価の内容と建設スケジュール、資源物回収の利便性向上の考え方、体力づくり推進運動事業委託料、体育施設に關する委託料と工事などについて質疑がありました。

平成28年度 一般会計予算 236億7,842万4千円

前年度比 19億8,075万8千円増



歳入



歳出

【新年度の主な事業と予算額】

- ふるさと「とす」応援寄附金事業……………1,302万9千円
- 住民票等コンビニ交付システム導入事業……………2,080万5千円
- 固定資産台帳整備等委託料……………1,500万円
- 旭まちづくり推進センター改修事業……………673万4千円
- 参議院議員選挙経費……………2,086万9千円
- 生活保護費……………7億9,210万円
- がん検診事業……………4,800万5千円
- 田代大官町・萱方線等道路改良事業……………1億56万1千円
- 轟木・衛生処理場線道路改良事業……………3,750万円
- 長期未着手都市計画道路見直し事業……………620万7千円
- 空家等対策事業……………554万円
- 鳥栖駅周辺まちづくり基本計画策定事業……………3,161万6千円

総務文教



財政課 競馬事業雑入の収入状況と算出基準。場外馬券場の賃借料。まちづくり推進課 都市計画に関する証明の申請件数。鳥栖駅周辺まちづくり検討委員会の開催場所と回数。

情報管理課 情報セキュリティ強化対策事業。マイナンバーカードの交付状況。地方公共団体情報システム機構負担金。

教育委員会事務局 なかよし会指導員確保に向けた取組。勝尾城筑

新年度予算以外に関する予算説明や主な質疑

建設経済



紫氏遺跡保存整備事業における史跡公有化に伴う用地取得の見込み。

商工振興課 商工業振興イベント事業補助金の内容等。創業支援相談業務のこれまでの実績等。

農林課 施設園芸等被害対策事業費補助金対象者における農業共済加入状況。林道用地購入費の林道用地箇所。さが園芸農業者育成対策事業費補助金の申請手続きの手順。

建設課 木造住宅耐震診断事業費補助金の対象と事業の継続。交通安全指導員の確保と報酬の見直し。

国道・交通対策課 新鳥栖駅周辺駐車場の満車時の利用者への情報提供。ミニバスに関し、現在の運行状況、利用者へのアンケート調査の実施とその結果。地方バス路線維持費補助金の減額理由。

上下水道局 寒波による漏水に伴う空家への対応状況。寒波による漏水減免の市民への周知方法。

厚生



市民協働推進課 まちづくり推進センターの使用許可申請に関するルールの取り扱い。旭まちづくり推進センター大規模改修工事に係る基本設計業務に関し、基本設計業務の進捗状況、住民意見聴取に伴う業務完了時期の見込み、繰越明許費の制度内容。

税務課 市税は、最終調定見込みにより個人市民税、固定資産税、都市計画税等が補正、法人市民税、市たばこ税が減額補正され、市税の総額は120億1061万1千円となっている。

国保年金課 国民健康保険特別会計繰出金が補正され、累積赤字補填のため、特別繰出金が計上。

子ども育成課 保育対策等促進事業費補助金の制度概要。保育園費の賃金減額理由と園児数。保育園費は、賃金などの減額、施設型等給付費の増額などがそれぞれ決算見込みにより補正。

スポーツ振興課 体育施設使用料見込額の考え方。体育施設に係る工事内容。

一般質問

一般質問とは、議員が執行機関に対し、市政全般にわたり、事務の執行状況、将来に対する方針等について問うものです。



今定例会では、18人の議員が一般質問を行いました。ここには、その中から抜粋したものを発言者順に掲載しています。

掲載した内容は、タイトルを含め、各議員本人が要約したものです。

詳しい内容は、インターネットの録画中継でご覧いただけます。ぜひご覧ください。



市有財産について 久保山日出男(自民クラブ)

問 市有財産の維持管理については、単に資産として保有し、遊休化させるのではなく、貸付や売却処分等により、財源の確保や維持管理経費の削減を図る必要があると考えますが、執行部の考えを尋ねる。

答 公有財産は、「鳥栖市公有財産規則」の諸規定に基づき管理を行っており、行政財産は当該事務又は事業を所管する課において、

また、普通財産につきましては、主として契約管財課の所管となっており、山林など、契約管財課以外の課が所管しているものもある。

市が保有する財産は、市民の財産であり、限られた資産を最大限に活用するため、第6次総合計画後期基本計画に掲げているとおり、公有財産の適正管理を図るため、遊休財産については、積極的に活用又は処分を行い、目標値を達成できるよう努めてまいります。

このほかの質問◆マイナンバー制度について



発達障害への 対応について 下田 寛(新風クラブ)

問 福祉部局では、発達障害について、就学前と就学後ではどのような取組が行われているのか。

答 就学前においては、健診をはじめ、専門相談員による相談会、園への専門家による巡回支援、児童発達支援等の療育や保育所等訪問支援などを行っている。

就学後においては、放課後デイサービスをj行っている。教育委員会とは、鳥栖・三養基地域自立支援協



育てやすいまち を目指して！ 樋口伸一郎(自民クラブ)

問 ①市内小学校のトイレ、給食、電子黒板用パソコン等の現状にある問題を改善できないものか。

答 トイレの改修工事については、検討することも必要ではないかと考えている。給食については、センター、学校及び、家庭とさらに連携を図っていききたい。電子黒板については、経費等を念頭に入れながら総合的な検討を情報管理課とも十分に協議していききたい。

議会等での連携を通して、情報の共有化を図っている。

問 小中学校での取組について、教育部局と福祉部局で連携することで更なる充実に繋がるのではないか。

答 訪問支援や放課後デイサービスについては柔軟に活用していきたい。また、民間の活力を導入する手立てとして福祉分野との連携強化を図っていききたい。

このほかの質問◆テレワークについて／骨髄バンクのドナー登録について

問 ②平成29年度に向け本市では、新設保育所等にて今後保育量は拡充されていくが、昨今の保育士不足に対応できる処遇改善はどのような考えられているか。

答 今後の保育量の充実にあわせて公立・私立問わず保育士の確保に取り組んでまいりたい。また、保育従事者に関する、より一層の処遇改善に向け取り組んでまいりたい。このほかの質問◆③旭まちづくり推進センター大規模改修における、現在までの進捗状況と、着工・竣工を含む、今後の予定スケジュールについて伺う。



新鳥栖駅周辺まちづくり
総合計画について
江副康成(天桜会)

問 本定例会で新鳥栖駅西土地
画整理事業に関係する条例及び
特別会計が廃止される提案がなさ
れ、新鳥栖駅周辺まちづくりの着手
については一つの節目を迎えた感が
あります。そこで、これまでの歩み
を総括し、今後の在るべき姿を議論
してみたい。
新鳥栖駅開業に合わせて最小限区
切って整備された新鳥栖駅西土地
画整理事業、そのハード事業は一先

ず完了しました。しかしその区画を
よく見ますと、みらい会議を中心に
市民が発案した第6次総合計画に明
記された「九州の拠点となるまちづ
くり」を目指す方向性からすると、
交流拠点として中心市街地に相応し
い賑わいの街へと、残念ながらま
だまだ至っていません。そしてそこ
でまちづくりのリーダーシップを求
められていた鳥栖市がその期待にど
の程度こたえられたのか。また、事
業者、市民、来訪者等々、民力を呼
び込む仕掛け作りにおいてその一貫
性、計画性、構想力に問題はなかつ
たのでしょうか。



成人式の
在り方について
久保山博幸(自民クラブ)

問 今年の成人式にもお招き頂い
た。開始時間になっても私語等
で式場がなかなか落ち着かなかつた
り、一部の新人から登壇者へのヤ
ジがあったりなど、マナーの悪さが
目に余る。「以前の荒れた成人式に
比べればまだまし」との声もあるが、
「式」である以上新成人の門出を祝
うにふさわしい厳粛な式の挙行を望
む。本市は教科「日本語」をとおし
て品格、マナー等も育む教育を進め

ておられるが、本市の目指す成人式
の在り方について問う。
答 現在実行委員会方式により新
成人の代表が、企画から案内状
の発送、式典の進行等を行っており、
参加者においても協力して式典を進
行しようという意識も大きく働いて
いる。今後、実行委員会の中でもこ
れらの対応策についても検討して頂
くよう依頼したい。教科「日本語」
の中では、鳥栖や地域の良さ、日本
の伝統的な文化や礼儀作法について
学んでいく。その成果としてシビッ
クプライドの醸成と鳥栖市民として
の自覚が培われる事を期待する。



これからの
保育行政は？
内川隆則(社会民主党議員団)

問 今、鳥栖市の公立保育所は定
員にも満たない園児で欠員状態
で運営されている。それは何故かと
保育所です。ねたら、最近、共働き
の家庭が多くなり、しかもゼロ才児
から預けられる方が多くなり、保育
士がたりないからと言われた。この
実状をどの様に考えられているの
か。
答 保育士の不足は潜在的であり
就職説明会の開催、市報による

募集掲載を行っているが、来てもら
えない。0・1・2才児の入所希望
が多くそれだけ保育士の数が必要に
なってくる。しかし、保育士の労働
環境からして、賃金水準が低い。特
に、嘱託職員の賃金は、わずかでは
あるが改善されているものあまり
にも低い。嘱託職員なくして、公立
保育所は成り立たない。引き続き処
遇改善に取り組んでいく。



鳥栖駅舎の
保存・活用を
尼寺省悟(日本共産党議員団)

問 鳥栖駅舎の文化財としての価
値は。
答 柱や屋根柱など骨格部分は建
築当初の姿をとどめているが、
110年以上にわたる間に幾度の改
修で大きく変更されている。このた
め国、県、市の指定文化財としての
価値があるかは議論の余地がある
が、地域の貴重な建設物として価値
はある。

問 教育委員会は文化財として価
値があるものは、文化財保護審
議会に何うシステムになっている
が、どうか。
答 駅舎の保存活用について、本
年度文化財保護審議会できとりあ
げられた。今後、審議会の駅舎の取
り扱いの議論・検討をふまえ、考え
方を教育委員会に示し頂けると考え
ている。また市として、文化財保護
審議会の議論を見る中で、現駅舎の
取り扱いについて、必要な調査を含
め検討する。
このほかの質問◆ゴミ問題、駅周辺
整備、商店街の活性化など



ピロリ菌検査 実施について 飛松妙子(公明党)

問 県は2016年度から県内の
中学3年生を対象に、胃がんの
主な原因とされるピロリ菌の感染検
査を実施予定です。本市の見解は。

答 県は、佐賀の子どものための
将来へのプレゼントと銘打ち、
「未来に向けた胃がん対策推進事業」
を平成28年度から実施する予定。ピ
ロリ菌の除菌は、早いほど胃がんの
発症リスクを減らせる。中学3年段
階でのピロリ菌検査を実施すること

は、胃がん予防に大きな効果をもた
らすことが期待される。

問 ピロリ菌検査実施及びその助
成を求め5572名の署名を
市長に提出しました。市の見解は。

答 1738市町村の回答では、
ピロリ菌検査を実施している市
町村は6%程度。県の胃がん・大腸
がん部会では、国の指針を踏まえ、
胃内視鏡検査の実施体制の整備を平
成28年度から優先的に取り組むこと
としている。今後は、市民の方々の
要望も踏まえながら、国・県の動向
を注視する。

他に、がん対策、女性の活躍推進



鳥栖駅周辺整備 の県道について 藤田昌隆(新風クラブ)

問 鳥栖駅周辺整備計画で、鳥栖
駅は橋上化、各商業施設、居住
エリア、文化・スポーツエリア構想
を打ち出されました。残るは都市計
画道路です。今後の都市計画道路の
見直しについてお伺い致します。

答 今後市民、学識経験者、国・
県等の関係機関の担当部署等を
委員とする懇話会を設置することを
想定している。新年度に鉄道と交差
する本市の都市計画道路3路線の見

直し、再編をやります。懇話会の議
論を踏まえて、関係機関との協議・
調整を図り、優先順位を含め、将来
の方向性を示し、出来る限り時間を
かけずにスムーズで無駄の無いよう
事業を進めてまいります。鳥栖駅周
辺整備大規模プロジェクトに対する
公共工事の発注に対しても、市内業
者の育成、地域経済の活性化等の観
点から、市内業者に配慮した業者選
定に心掛けています。

このほかの質問◆佐賀競馬近隣の開
発について／新産業集積エリア、西
部環境ごみ処理施設・開発・広域化
による道路事情について



空き家対策 について 古賀和仁(自民クラブ)

問 平成二十七年五月に施行され
た「空き家対策特別措置法」の
目的と概要について、又特措法に基
づいた本市の今後の取り組みについ
てお尋ねします。

答 特措法の目的は、空き家の適
正管理と、利活用にあります。
今後空き家の実態調査を行い、デー
タを基に、空き家対策計画を策定す
る為の協議会を設置する事になる。
法により、空き家への立ち入り調査

や、課税情報を利用した所有者把握
ができるようになります。適切な管理
が行なわれていない、防災、景観、
生活環境をそこなう特定空き家につ
いては除却修理等の勧告から強制執
行まで可能となります。今後、賃貸、
売却を除いた空き家について所有
者の意向調査を行う。市民の方から
の相談窓口も含めて、庁内の担当部
局の連携を図る。空き家の利活用を
進める為にも、行政としての有効な
支援も検討していく。課題について
は、今後協議会の中で議論を深めて、
計画に盛り込んで、空き家対策を進
めていきます。



通学路の交通安全 対策について 柴藤泰輔(天桜会)

問 今年度実施された通学路安全
点検での問題点と改善策は。

答 点検箇所は十九箇所、対策
としては注意喚起の路面標示、
カラー舗装等を行いました。

問 大官中央交差点は、自転車
で通学する生徒が多く、左折車両
が停止するため、後続車が右折車線
より無理やり直進したり赤信号で直
進するのを見かけるが、危険度に対
して認識されているか。

答 通学路合同点検等の結果など
を勘案し、鳥栖警察署など関係
機関と連携を図りながら、必要に
応じて佐賀県公安委員会に要望等
を行ってまいりたいと考えております。
このほかの質問◆学校教育について

答 二十六年の点検で危険である
と確認しました。歩行者用の石
柱の撤去をすることで、横断する自
転車のスペースを確保しました。

問 安全対策に取り組みれている
のは理解するが、この交差点を
歩車分離式信号にすべきだと思
うが、市の見解としてはどのよう
に考えか。

答 通学路合同点検等の結果など
を勘案し、鳥栖警察署など関係
機関と連携を図りながら、必要に
応じて佐賀県公安委員会に要望等
を行ってまいりたいと考えております。
このほかの質問◆学校教育について

このほかの質問◆学校教育について



自主防災組織の役割と活動状況について
中川原豊志(自民クラブ)

問

各町区において、自主防災組織が立ち上げられ、地域の安全安心の為に、防災活動や消火訓練等に取り組みられておりますが、その設置の目的と役割り及び、活動状況について伺いたい。又、防災訓練について行政の指導や支援は行なわれているのかも伺います。

答

自主防災組織は、災害発生時の初期段階における地域の防災活動に大きな役割を果たすことが期待



「とりごどん」に新たなコンセプトを
西依義規(新風クラブ)

問

今後「当地グルメ」「とりごどん」をどう広めていくのか、観光振興策として考えるなら、「鶏肉」と「卵」は九州産という条件を追加すべきだと思うが。

答

佐賀県観光連盟の調査によると答えた人は全体の約4%で認知度は決して高くはなく、本市の人気グルメと言える段階ではございませんが、市外からの誘客のための新たな

されることから、平成14年度より組織化に取り組み、現在76町区のうち47町区が立ち上げられており、防災訓練等に取り組みされている。自主防災組織では、初期消火訓練や避難訓練、情報伝達訓練、AEDを使用した心肺蘇生法など、いざというときに備えて様々な訓練に取り組みさせていただいているところで、市といたしましても消防署や消防団と連携いたしまして、町区等での初期消火訓練をはじめとした防災訓練の実施について支援、協力してまいりたいと考えております。

他、空き家対策、人口減少集落



「人口ビジョンと創生総合戦略」人口減少町の施策について
齊藤正治(自民クラブ)

問

鳥栖市は、これからも人口が増加すると言われている反面、市内76町区のうち半数の38町区は、平成18年末の10年前と比べ人口は減少しており、地域間で大きな格差が生じている。これまでの人口減に対する施策は？また、中心市街地である鳥栖駅周辺の京町、本通町、東町、秋葉町なども人口減少している。今検討されている「鳥栖駅周辺まちづくり事業」を始めればこの地域の人

答

口は増加し、街は活性化すると考えておられるのか？別の事業展開が必要と考えておられるのか？

これまでの人口減施策としては、市街化調整区域内19町区を対象とした50戸連たんのみで、その制度の運用を希望した町区はゼロである。また、鳥栖駅周辺まちづくり事業は駅の橋上化、駅東の鉄道高架用地の高度利用化、中心市街地の駅西側地域では、本通の電線の地中化や中央公園の整備、そして駅前広場の再整備等であり、直接人口増や活性化につながるものではなく、活性化につながるよう期待している。



鳥栖駅周辺整備今後の事業計画について
小石弘和(誠和クラブ)

問

長年の懸案である鳥栖駅周辺整備事業の胎動を評価するが、他の大型事業も複数抱え、国の補助金も厳しい中、財政不安が一番の問題になるとも危惧する。一方で首の皮一枚しか付いてない国家戦略特区にも注力しているようだが、大穴は早く切り捨て、駅周辺整備事業に一点集中すべきではないか。また、市議会との連携も密に進めてもらいたいと強く望むが、市長の見解は。

答

鳥栖駅周辺整備事業費は多額になることから、補助金などの情報収集に努めながら、事業推進には覚悟を持って取り組んでいきたい。議員ご指摘のとおり、市議会のご理解とご協力が必要不可欠であり、適宜、市議会にもお諮りしながら進めていきたい。

要望

市長から、覚悟を持って事業に取り組みとの発言をいただいた。市長をはじめ担当部署は、市議会とのコミュニケーションを密に事業を進めてもらいたい。市議会としても実現に向け、市を後押ししていくことが必要だ。

観光振興策として、鳥栖観光コンベンション協会と市内飲食店が協力し開発した新たな商品であることから、市民の認知度を高め、浸透させるためには商品の魅力を高め、進化していく必要があると考えております。現在、「とりごどん」は21店舗で取り組まれていることから、今後皆さんに愛され、親しまれていくことを期待しています。

このほかの質問◆シビックプライドについて(都市情報センター・ワークショップ・主権者教育)、小中学校の教育環境の整備について



新総合事業 人的体制の確保を 成富牧男(日本共産党議員団)

問 来年度から要支援の訪問介護・通所介護が鳥栖市の新しい総合事業に移行する。国は地域包括支援センターについて、「行政(市役所)機能の一部として地域の最前線にたち、地域包括ケアシステムにおける中核的な機関として期待されることから、複合的に機能強化を図ることが重要」と述べ、人員体制の強化を「機能強化へ向けた方向性」の第1番目に挙げている。鳥栖市に

おいても地域包括支援センターがその期待にこたえるためには、専門職の補充も含めた人的体制の強化が必要だと思いが検討しているのか。

答 今後、新しい総合事業の開始に伴い、地域包括支援センターの業務が増加することが想定されている。このほか、認知症総合事業や生活支援体制整備事業にも今後取り組んでいくことになる。したがって、地域包括支援センターの今後の役割や業務を勘案しながら、介護保険課と協議を進めていきたい。
このほかの質問◆地域公共交通総合連携計画について



本市における今後の事業と 財政計画について 松隈清之(天桜会)

問 本市では現在、鳥栖駅周辺整備、健康スポーツセンター整備、次期ごみ処理施設、新産業集積エリア事業等の大型事業が控えているが、特区の事業は民間活力を誘導し、民間主導で行う以上、本市はそれに協力することが前提であるし、その覚悟がなければ民間を誘導するべきではない。そうなる場合、特区の事業スキームを構築していく中で、本市の財政負担を見極めた上で今後の財

政計画を策定するべきではないか。

答 その時々の経済状況、将来見通し、各事業の進捗状況や財政状況を見極めながら適切に判断していく。自治体クラウドの推進について。

問 平成29年度を目途に、クラウド化の推進を含めた基幹システム更新の方針決定を行いたいと考えている。
このほかの質問◆ハイマットの資金収集活動について



スタジアムの 芝生管理について 伊藤克也(新風クラブ)

問 鳥栖スタジアムの芝生の管理体制において、ここ10年間は実質的に市直営での管理を続けてきておられます。しかしながら、特に高い専門性を有するサッカー専用スタジアムにおいて、このまま直営での芝の管理を続けていくには、人材の育成が必要であり、今後、複数の職員による後任の育成が果たして現実的なのかという疑問があります。経験を積み重ね、専門的知識を体得し

た職員が育っている今だからこそ、将来を見据えた芝の管理体制を再度見直す好機だと思うが、本市の考えは?

答 芝生管理において、人材の確保、育成が課題であると考えております。平成25年度の直営化以降の検証を十分に行ったうえで、議員ご指摘の課題も念頭に、管理体制や運営方法を含めて、方向性を定めて参りたいと考えております。
このほかの質問◆「かかりつけ薬局」について/特別支援学級について

総合計画後期基本計画を 原案のとおり可決

本定例会では、総合計画後期基本計画策定特別委員会に付託され継続審査となっていた鳥栖市総合計画後期基本計画の審査についての報告がなされました。

審査報告の概要 委員会では、計画全般、リーディングプロジェクトに関する質疑や分野別計画についての質疑がありました。また、人口のダム機能を果たすような取り組みの推進、市民との情報共有化を図ること、具体的な取り組みと達成目標の整合性を持たせること、計画推進のための財源確保、基本理念「まちづくりの主役は市民です」を尊重すること等の要望がありました。

本会議では、この計画案に対しての反対討論がありましたが、計画は賛成多数で原案のとおり可決されました。

3月定例会の付議事件と議決結果

◆全会一致（全員賛成）で可決されたもの

件名		議決結果
市長提出	平成27年度補正予算	原案可決
	平成28年度予算	
	消費生活センターの組織及び運営等に関する条例 [消費者安全法の一部改正に伴うもの]	
	情報公開条例等の一部改正 [行政不服審査法の全部改正等に伴うもの]	
	市議会の議員その他非常勤の職員の公務災害補償等に関する条例の一部改正 [障害厚生年金が支給される場合の傷病補償年金及び休業補償の調整率を改正するもの]	
	市議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部改正 [国家公務員の給与改定等に準じ、期末手当を改定するもの]	
	市長及び副市長の諸給与条例の一部改正 [国家公務員の給与改定等に準じ、期末手当を改定するもの]	
	市職員の給与に関する条例の一部改正 [国家公務員の給与改定等に準じ、給与等を改定するもの]	
	特別会計条例の一部改正 [新鳥栖駅西土地区画整理特別会計を廃止するもの]	
	子どもの医療費の助成に関する条例の一部改正 [入院に係る医療費助成の対象者を高校生までに拡大するもの]	
	土地改良事業費負担に関する条例の一部改正 [土地改良事業の追加及び廃止に伴うもの]	
	条例を廃止する条例の一部改正 [新鳥栖駅西土地区画整理事業施行に関する条例を廃止するもの]	
	鳥栖市と佐賀県との間の行政不服審査会の事務の委託に関する協議について [行政不服審査会の事務の委託に関する協議のため]	
	財産（土地）の取得について [新産業集積エリア整備事業に係る事業用地を取得するもの]	
固定資産評価審査委員会委員の選任 [村上良知氏（鎗田町）]	同意	
人権擁護委員候補者の推薦 [松本勇氏（古野町）]	異議なし	
議員提出	寡婦控除を未婚の母子世帯まで拡大することを求める意見書（案）	原案可決
	児童虐待防止対策の抜本強化を求める意見書（案）	
	議員派遣の件 [市議会だより編集委員会先進地視察]	決定

◆賛否が分かれたもの

件名	議員名																議決結果					
	西 依 規	伊 藤 也	下 田 寛	飛 松 子	樋 口 伸 郎	柴 藤 輔	江 副 成	久 保 幸	中 川 志	久 保 男	内 川 則	藤 田 隆	国 松 昭	尼 寺 悟	成 富 男	小 石 和		松 隈 之	古 賀 仁	齊 藤 治	森 山 林	
市長提出	平成27年度一般会計補正予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	●	○	○	○	○	○	原案可決
	平成28年度一般会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	●	○	○	○	○	○	
	総合計画後期基本計画の策定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	●	○	○	○	○	○	
議員提出	個人番号の利用及び特定個人情報の提供に関する条例の一部改正	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	●	○	○	○	○	○	否決
	T P P協定の国会批准をしないことを求める意見書（案）	●	●	●	●	●	●	●	●	●	○	●	●	○	○	●	●	●	●	●	●	
	軽減税率の円滑な導入に向け事業者支援の強化などを求める意見書（案）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	○	●	●	○	○	○	○	○	
県民の安心、安全に大きな責任がある九州電力の誠意ある姿勢を求める決議（案）	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	○	●	●	○	○	●	●	●	●	●	●	否決

○=賛成 ●=反対 ※議長（中村直人）は表決には参加しません

議会日誌

1月

- 13日 市議会だより編集委員会
- 18日～19日 総合計画後期基本計画策定特別委員会
- 19日 佐賀県市議会議長会
- 25日 市議会だより編集委員会
- 27日 総務文教常任委員会
- 28日～29日 九州市議会議長会理事会（玉名市）

2月

- 1日 市議会だより編集委員会
- 3日～4日 全国広域連携市議会協議会総会
全国市議会議長会基地協議会総会（東京都）
- 4日 鳥栖駅周辺整備調査研究特別委員会
- 9日～10日 全国市議会議長会評議員会
全国高速自動車道市議会協議会総会（東京都）
- 19日 市議会だより編集委員会
- 22日 会派代表者会
- 23日 議会運営委員会
議会改革検討会

3月

- 1日～23日 **3月定例会**
- 1日、15日 市議会だより編集委員会
- 23日 市議会だより編集委員会
鳥栖駅周辺整備調査研究特別委員会
- 31日 議会運営委員会
市議会だより編集委員会

■他議会からの視察来庁【1月～3月】

- 和歌山市（和歌山県） 三田市（兵庫県）
- 甲府市（山梨県） 倉敷市（岡山県）
- 常滑市（愛知県） 川越市（埼玉県）
- 鹿沼市（栃木県） 長岡京市（京都府）
- 以上8議会 [来庁者合計49名]

**次回定例会は
6月上旬からの予定です。
ぜひ傍聴にお越しください。**

（飛松妙子）

意見書

- 寡婦控除を未婚の母子世帯まで拡大することを求める意見書
提出：新風、社民、共産
- 軽減税率の円滑な導入に向け事業者支援の強化などを求める意見書
提出：天桜、公明
- 児童虐待防止対策の抜本強化を求める意見書
提出：天桜、公明

※上記の意見書は、関係行政庁に送付しました。

陳情

- 軽度外傷性脳損傷・脳しんとうの周知と予防、その危険性や予後の相談の出来る窓口などの設置を求める陳情
軽度外傷性脳損傷仲間の会
代表 藤本 久美子
- 平成28年1月23日～25日大雪被害に関する要望書
さが東部アスパラ部会
部会長 土井 秀樹
さが東部いちご部会
部会長 森園 文男
さが東部農政協議会
会長 堀 博治
- 宇宙船地球号を守る為の陳情・地球社会建設決議陳情書
荒木 實
- 未来の有権者のための、模擬投票所設置に関する陳情
任意団体 Kids Voting Japan
代表 寒川 友貴
- 九州電力に玄海原発再稼働に関して住民説明会を開催するよう要求して下さい
原発を考える鳥栖の会
代表 野中 宏樹

編集後記

今年の一月に大雪が発生しました折、被害に遭われた皆様にお見舞い申し上げます。▼一二月に、市議会だより編集委員会の副委員長の任命を頂きました。お役にたてますよう取り組んで参ります。▼七月の参議院議員選挙より一八歳選挙権になり、学生の皆さんにも興味を持って頂けるような紙面作りにも取り組んで参りますので、皆様からのご意見をお待ちしております。